

平成 29 年 2 月 6 日

鉄道高架橋からの排水管の落下について

本日 14 時 40 分頃、当社グループ会社社員より当社の設備を担当している箇所へ、函館線 小樽～南小樽間の嵐山通り架道橋の下に排水管（塩化ビニル管）が落下していたとの報告がありました。

排水管の落下は、グループ会社の関係社員が 2 月 5 日の 2:00 頃、当該箇所付近を巡回していた際に発見したものであることが判明しました。

本日、当社社員が現地を確認したところ、排水管内に溜まっていた水が凍結し、排水管が膨張したことで、排水管の留め具が外れて落下したことが原因と推定されます。

なお、この落下物によるけが人はいません。

現在、当社社員により、当該箇所付近の排水管の目視点検を行い、落下する恐れのある設備は無いことを確認しました。

〔住 所〕 北海道小樽市花園 1 丁目 5 番 6 号

※落下高さ 最大約 6 m

〔落 下 物〕 排水管の個数 : 2 個
排水管の大きさ : 最大 長さ 2m × 径 0.15m
排水管の重量 : 最大 約 7kg



写真1 排水管落下箇所全景



写真2 排水管落下箇所



写真3 落下した排水管